

コミュニティ活動研究会 活動記録 (2016年度)

活動名	第11回 社会貢献活動見本市 参加報告
主催	主催：NPO法人としまNPO推進協議会 区民活動推進センター運営協議会 後援：豊島区
参加日時	2017年3月11日(土) 10時～20時 10:00 準備 11:00-17:00 展示会 17:30-19:30 表彰式と懇親会 19:30 終了
場所	としまエコミューゼタウン 1F センタースクエア (豊島区役所1階)
参加者(協力者)	<p>コミ研のOB・OGや在校生の総動員体制</p> <p>小川文男さん、坂田、小石澤、河合、小島、小沢、竹田、岡安、古根村</p> <p>支援：コットンドリームいわき 小川潔さん、庄司信明さん</p> <p>https://cottondream-iwaki.jimdo.com/</p> <p>台東区の子育てを支え合うネットワーク石田真理子さん</p> <p>https://taitokonet.jimdo.com/</p> <p>シニア変身講座 堀本恵子さん</p> <p>http://rssc-dsk.net/archives/6938</p> <p>要町あさやけ子ども食堂 村上富士子さん</p> <p>https://www.asayake-kodomoshokudo.com/</p> <p>ゼファー池袋まちづくり大久保農園 石森宏さん</p> <p>http://www.npo-zephyr.jp/?page_id=123</p>
報告者氏名(期)	古根村正 (9期生)
出展目的	<ul style="list-style-type: none"> 研究会の活動を多くの方々の知っていただく RSSCの宣伝活動
主催者HP	<p>(第11回 社会貢献活動見本市)</p> <p>http://toshima-npo.org/toshima-npo/html/09-mihonichi.html</p>
準備過程	<p>1月24日(火) コミ研1月度定例会で見本市出展説明(KATEサロン)</p> <p>2月2日(木) 主催者の展示説明会参加(としま南池袋ミーティングルーム)</p> <ul style="list-style-type: none"> 主催者の説明会(場所の抽選) <p>2月6日(月)～10日(金) 計画の作成、準備場所探し、当週は会議室探し</p> <ul style="list-style-type: none"> 大学借用は全滅(メーカーライブラリもだめ)、みらい館大明からも貸与NG、池袋の安い貸会議室を探し回るが高価。(なかば出展のあきらめ状態) <p>2月12日(日) 小沢さんが知人のゼファーの石森氏から事務所の借用の許諾を受け復活</p> <p>2月16日(木) 出展内容構想会議(ゼファー会議室)</p> <p>どのようなポリシーでパネルを作成するのか</p> <ul style="list-style-type: none"> 受賞を目指す派手・手作りパネルとせず、活動内容を真に知っていただくこと 展示場所が奥の方なので遠くからでも「RSSC」が分かること(凹凸感を出す) <p>2月17日(金) コミ研1月度定例会(洋食ICHIKAWA:立教小隣)</p> <p>2月度コミ研定例会でパネル方針を説明し承認を受ける</p> <p>2月21日(火) 出展パネル設計(ゼファー会議室)</p> <p>パネルの内容として</p> <ul style="list-style-type: none"> 上段:研究会名称など(立教をわかるように)

	<ul style="list-style-type: none"> ・中段：活動の方針（簡潔に分かりやすく） ・下段：5つの活動（高活協参加等は入らない）を写真で紹介する シニア変身講座、子ども食堂、ちごさわ大久保農園支援 コットン人形教室、フリマ参加 <p>3月2日（木） 出展パネル製作（RSSCラウンジ）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・材料を事前準備してこの3時間で一気に完成させる（製作予備日 3/7は使用せず）
<p>展示会出展内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・豊島区内のNPO法人、ボランティア活動団体等の社会貢献団体（約50）が活動内容のパネルを作成し展示。机上にも展示物を多く設置していた 当ブースではコットン人形とコットンドリームいわきのパンフも展示した ゼファー殿は「竹筒に菜の花」を大量に展示し来場者に贈呈、大久保農園の写真にSB研のメンバーが写っている（3月5日ジャガイモ種付け撮影） ・どこもパネル以外に持参物豊富、“入賞”を意識している感じ ・来場者（人数不明、去年は800名）が展示内容を回遊して見て回る方式 ・舞台も用意され(客席50位)、活動プレゼン、音楽演奏、パネルディスカスなどを実施 ・審査員6名が各展示の内容などポイントで採点する（審査委員長：坪野谷先生） ・コミ研も賞を受賞（1万円）スポンサー「株式会社明冷」殿 ・立教大学フェアトレードパートナーも出店し受賞された（バームクーヘン受賞） <p>http://rikkyo-fair-trade.jimdo.com/</p>
<p>感想と反省</p>	<p>(準備期間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学の休業閉鎖期間（2月）であったため、場所探しで難航した。貸会議室はかなり高価、みらい館大明はコミ研未登録で貸借不可。小沢さんの知人の石森氏（ゼファー理事長）の事務所を借用。2月中にパネルデザインを行い、3月（RSSCにて）に一気にパネル作成完成とした ・古根村がパネルの構想を事前に作成し皆さんが同意してくれたので設計製作はスムーズ ・各活動の写真を4枚としたが、大きめの画像印刷で2枚のほうが良いかも。 写真データは小沢さんに集められ小沢さんの印刷装置で写真化 ・飾りの葉っぱ今年はやめる。（しかし会場で派手さに見劣りするのでやっぱし採用） ・配布物は、RSSC案内、NewsLetter18号、封筒、コットン小川さんの提供物とする ・製作中、斎藤さんから「不思議に長い竹の物差」が寄贈され守り神（心の支え）となる ・パネル用紙は厚い紫紙でよかった（パルコ世界堂）。2枚購入し、合成して台一杯にした。世界堂ではパネルに飾るようなものも多数、販売されている。 <p>(パネル、パンフの会場への持ち込み)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パネルの持ち出し、会場への持ち込みは村上さんに全面的に行ってくれました。感謝！ ・パンフレット(封筒も)の持ち出し。会場への持ち込みは坂田さんが全面的に行ってくれました。感謝！ <p>(展示会当日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かなり熱気あふれる展示会であった。だがお祭



り感強い。

- ・会場はやや狭い感じもある(通路がスタッフで埋め尽くされる)
- ・来場者よりスタッフの方が多い。廊下に溢れていて通りづらい。

・どこも手作りの物、写真に圧倒され、真の活動内容を知ることは難しい

- ・パンフレットは積極的に手渡ししても 50 部程度で十分

右写真 来場者に説明をする小沢さんと河合さん

- ・スタッフが多くて、来客がパネルに近づけない
- ・ムービーメーカーで音声付きの動画 (DST) で流していても面白い
- ・来場者のピークは感じない(普通は2時前後多い)
- ・コットン人形教室に関心を持つ方がいた (教室開催をやりませんか)
- ・立教ということで近づいてくる方も結構多い (ホームカミングではないが)

右写真 左から古根村、小沢さん、小島さん、河合さん、岡安さん、庄司さん

(懇親会)

右写真 柳田としま NPO 推進協議会理事長から受賞

- ・会場の皆さん、やり切ったという表情で和気あいあい、賞発表で一喜一憂。
- ・懇親会は飲み物や食べ物が豊富。養老の滝社の支援、いつもありがとうございます。かなり酔った。
- ・皆さん入賞発表の方に気が行っているため食べ物が減らない。

右写真 左から坪野谷先生、高野豊島区長、古根村、柳田としま NPO 推進協議会理事長、小沢さん



展示会スタッフ
の感想

河合玉美

9 期生みんなまでパネルについて相談し仕上げたこと、とても楽しかったです。高校の文化祭を思い出しました。 展示会当日、他の団体の展示も回りました。豊島区内でたくさんの人々が熱い思いをもって活動していることを実感できました。とても良い刺激を受けました。

小島久美子

社会貢献活動見本市に参加して、多くの団体が様々な視点から地域活動を行っていることを知り、大変勉強になりました。9 期生全員でのパネル作成や先輩方の協力で見本市に出展ができ、さらに賞を頂くこととなり大変うれしく思います。皆さんありがとうございました。

小澤健司

展示場所が奥でしたので、皆さんが、見に来て下さるか、心配しておりましたが、徐々

に、見学者も増え、良かったです。また、皆様のお陰で賞もいただき充実した1日でした。ありがとうございます。

岡安賢二

今回、出展者の一員として参加できたことが、何よりの喜びです。そして、9期生全員で一気に仕上げた出展パネルを見て、「オレたち、結構やれるじゃん」との気持ちを強くしました。

古根村正

1月度の定例会（KATE サロン）で「見本市出展に向け準備せよ」の命を受け、大学が休みで使えない中で準備場所探しからはじめ、「去年は受賞した」という大きなプレッシャーの中、今年もよく受賞までこぎつけたものです。9期生6名全員の一致団結した努力とそして展示会での“コミ研のOB会”のような多くの先輩方々の来訪応援によって、“受賞”という栄光をつかむことができたのだと思います。河合さん、小島さん、小沢さん、岡安さん、竹田さんありがとうございました。受賞の舞台で柳田理事長から「おめでとう。立教はよく賞をとるね」と言われ、「立教あつての豊島区です」と言ってしまいました。私が見本市事務局に提出した申請書に、「人生は感動の歴史で綴れ」と書きましたが、私の人生にまた“感動”が増えました。ラ♪ ラ♪ ラ♪